

# 高校生等の通学定期券補助

令和7年2月25日 本会議  
代表質疑にて

令和6年9月に拡充された補助額が、令和7年度よりさらに拡充されます

	令和6年9月～令和7年3月	令和7年4月～
神戸市内の高校等に通学	通学定期代の 全額	通学定期代の 全額
神戸市外の高校等に通学	月1万2000円を超える額の半分 <b>拡充</b>	通学定期代の 半額
年齢要件	上限：満18歳となる年度 <b>引き上げ</b>	上限：満20歳となる年度



**かなみ要望** 現在の補助額では、市外高校等の通学者にとって、交通費が依然として大きい状況。経済的理由により進学先の選択が制約されることのないよう、補助額のさらなる引上げを検討お願ひしました。

# 路上喫煙対策の強化

令和7年2月25日 本会議  
代表質疑にて

## 【河南(かなみ)】

令和7年予算案において、屋内型喫煙所に係る維持管理費用に対して補助制度が拡大されたことは、これまで我が会派が要望してきたことであり、大変評価しています。一方で、**健康面でも安全・安心なまちづくりを進めるには**、さらなる分煙の徹底が重要と考えます。

三宮、元町や六甲道駅周辺を路上喫煙禁止地区として指定し、指導員の巡回や、違反者から過料徴収を実施していますが、規制エリアは限定的であり、**喫煙所の設置拡大と併せて、禁止地区の拡大も検討が必要ではないでしょうか。**

参考)大阪市では、令和7年1月27日から、路上喫煙を禁止する区域を大阪市内全域に拡大

## 【今西副市長】

過料徴収という厳しい対策を行なっているにもかかわらず、喫煙場所が十分に確保されていない現状の改善に注力しているところ。直ちに規制エリアを拡大するのではなく、広報啓発や通勤時間帯の警察OBによる指導、民間啓発員による注意・指導を的確、効果的に行ない、路上喫煙対策に取り組んでいきたいと考えています。

### 神戸市の路上喫煙対策の取り組み

- ◎平成20年度より路上喫煙禁止地区を設け、違反者から過料徴収とともに公設喫煙所を設置
- ◎令和6年度、喫煙所の整備に向けた補助金制度を創設し、三宮地区において新たな喫煙所を2か所確保



**かなみ** たばこポイ捨て、路上喫煙対策に関しては、令和6年10月9日 決算特別委員会 総括質疑でも質疑しました

# かなみ実現! 大安亭市場内の道路凸凹解消へ

長年、地域と共に声をあげ続けていた【大安亭市場内の道路】に関して、ようやく令和7年3月14日から補修工事が始まりました。工事完了まで時間はかかりますが、安心・安全な道路環境へと改善が進み始めています。

## 工事計画

- ◎ 1～3の3工区に分ける
- ◎ 3工区を3カ年もしくは2カ年に分けて
- ◎ 令和7年3月に1工区の補修工事完了



道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。



神戸市議員 自由民主党神戸市議員団・無所属の会

# かなみ ただかず 《中央区》

発行:自由民主党神戸市議員団・無所属の会 かなみ市政報告vol.46 編集:2025年(令和7年)3月  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階 TEL.078-322-5846  
【かなみ事務所】〒651-0095 神戸市中央区旭通2-3-5 TEL.078-806-8633 FAX.078-806-8653  
■kobe.kawanami@gmail.com ■http://55kawanami.com

料金別納  
郵便

KOBE 中央区にお住まいのみなさまへ



# 神戸には海と山だけでなく空もある!

令和7年2月25日の本会議で、令和7年度予算編成に込められた思いを神戸市に質問。久元市長より、神戸空港における国際チャーター便の運用開始により、神戸は新たな時代の国際都市としての可能性を手にすることができた。令和7年度は神戸2025ビジョンに掲げる施策を積極的に展開し、神戸が持つ可能性を開花させ、**海と山が育むグローバル貢献都市の実現**を確かなものにするための予算として編成したと、回答をいただきました。

私(かなみ)からは、以下、発言させていただきました。  
**「メリケンパークや摩耶山へ行くたびに思うのですが、空がものすごく広い! 神戸には海と山だけではなく空もある。神戸空港がこれから開いていくので、海と山だけではなく、空につながる街というのを入っていただきたい、ぜひ検討をお願いします」**

**かなみ** 神戸の広い「空」を通じて神戸が世界と繋がりますように!



**過去最大の市税収入** 神戸市独自の減税等で、納税者の納得感は何かある?

**エアライン誘致戦略は?** 2030年頃の国際定期便就航に向けて

**企画調整局に質問!** ◆兵庫県・神戸市調整会議の意義について  
◆企画調整局の主要施策について  
◆外郭団体改革の推進について

- ◆新神戸駅前広場のデッキ新設
- ◆新たなロープウェイ 新たな投資には、まずは数字をしっかりと固めて!

"わかりやすい!"をモットーに神戸市政に関わるトピックをお伝えします!



令和7年3月5日  
予算特別委員会  
第1分科会(都市局)にて

神戸市議員 自由民主党神戸市議員団・無所属の会

# かなみ ただかず 《中央区》

市政報告 vol.46

OPEN

# 市税収入について

令和7年2月27日 予算特別委員会  
第1分科会(行財政局)にて質疑

## 【河南(かわなみ)】

過去最大の市税収入は、好調な個人消費や企業業績による影響だけではなく、これまでICT等を活用した利便性の向上の施策や効率的な執行体制の構築、滞納整理業務の推進による毎年度の収納率の向上などの取り組みを着実に進めてきた成果の表れであると大いに評価しています。**持続可能な財政運営、安定的な財源の確保**に向け、今後の取り組みについてお聞かせください。

### 【野崎行財政局局長】

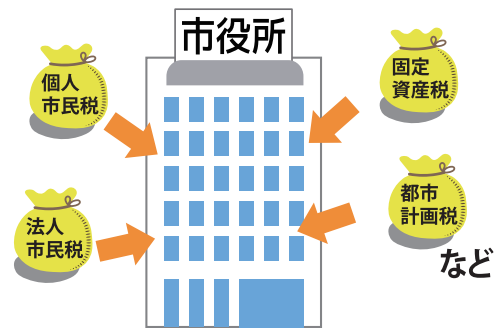
生産年齢人口の減少が見込まれる中、引き続き組織のスリム化を図りながら、業務効率化あるいは課税捕捉の向上等に取り組み、今後も安定的な財源が確保できるよう、税務部一丸となって取り組んでいきたい。

## 【河南(かわなみ)】

本市独自の施策として収入額の一部を**減税**するなど、**納税者の理解、納得感を高めていくような視点**も必要ではないでしょうか。

### 【野崎行財政局局長】

市税収入については行政サービスを提供する上で重要な財源です。一方、公平な税制により安定的に確保する必要があるという認識をしています。減税政策については納税者の納得感を高めることの重要性は理解していますが、市独自に減免等を行なうということにつきましては、単年度での市税収入のみで判断するのは非常に難しいという認識です。



令和7年度予算  
市税収入は  
過去最大の  
3,314億円を計上

市役所の収入が増えるということは、市民の税負担が増えているということ。景気が良いとはいいますが、納税の書類を見るたび、げっそりしていらっしゃる方も多いと思います。そういった面も心に入れて市政運営をお願いします。

かわなみ  
要望



## 新たな投資には まずは数字をしっかりと固めて! と要望

令和7年3月5日 予算特別委員会 第1分科会(都市局)にて質疑

### 新神戸駅前広場の デッキ新設について

デッキの新設で、人が行き交い、憩い、にぎわいを創出する拠点にしていくとのことですが、乗降客の動線は地下鉄に向かう人が多く、デッキが十分に生かされないのでは?と不安があります。新神戸駅の活性化については、デッキの計画のみならず、都心に向かう地下鉄への動線、「コトノハコ」エリアやロープウェイの活性化、北野への動線などが大切です。**デッキの新設に終わらず、この周辺の事業を行って何人乗降客が増えるのかという数字の面を固めて**、民間から投資が行われ、新神戸駅周辺が活性化されるような事業を進めたいと要望しました。

かわなみ  
要望

### 六甲山・摩耶山上へのアクセス ハープ園山頂駅と掬星台を結ぶ 新たなロープウェイについて

新たなロープウェイについて、実現可能性の検討・調査を行うとのことですが、まやビューラインが年間約9万人の乗客数である中、提案のあった新ロープウェイに年間約30万人の乗客に利用いただくのはハードルが高いのではないかと感じています。新ロープウェイの**新たな投資に向けては、需要予測と事業費・運営費の精査を行い、採算性を確認した上で**事業に着手する必要があると考えますが。

【山本都市局長】  
令和7年度は導入の可能性の検討を行うこととしています。事業性についても、ロープウェイ事業の実績のある民間事業者などにヒアリングを行う予定。その上で、事業実施に進む段階となれば、しっかりとその時点において事業性の検討を慎重に行ってまいります。

山の上に人を呼び込む  
新たなコンテンツも必要では?

# 神戸空港国際化を踏まえた 国際都市の取り組み

令和7年2月25日 本会議  
代表質疑にて

## 【河南(かわなみ)】

4月からの神戸空港の国際化に関して神戸を発展させていくためには全市一丸となり経済の活性化に取り組んでいかねばなりません。**東南アジアのビジネス交流は非常に重要**で、東アジアだけではなく、東南アジアとの航空ネットワークの構築に積極的に取り組むことが求められていると考えます。**2030年頃の国際定期便の就航に向け**、どのような戦略をもって、エアライン誘致を進めていけるのでしょうか。



◎令和7年4月18日から  
国際チャーター便が解禁。  
韓国、中国、台湾の5都市と  
神戸を結ぶ便が  
週40便運航。  
スポットでベトナムへの  
運航も予定。

## 【久元市長】

ビジネス交流やインバウンド誘客を強化。海外商談会の開催、市内企業の海外展開支援、シンガポール拠点設置などがあります。観光分野では、多言語対応や手ぶら観光を推進し、MICE誘致や交通アクセスの整備も進めます。国際定期便就航を見据え、新産業の育成や地元消費の拡大を図りたい。また、航空路線の定着拡充、路線開拓が必要。インバウンドのみならず、神戸以西の新たな市場開拓、アウトバウンドの需要創出に取り組んでいきます。

官民連携による経済活性化の推進で、市としてさらなる機能強化と戦略的な取り組みを進めることを要望します。

かわなみ  
要望

神戸空港国際化をきっかけとした神戸の成長に関しては、令和6年10月9日 決算特別委員会 総括質疑でも質疑しました

# 企画調整局審査

令和7年2月28日 予算特別委員会  
第1分科会(企画調整局)にて質疑

## 兵庫県・神戸市調整会議の意義について

私が副議長を務めさせていただいた際に、神戸市と兵庫県の県・市調整会議に出席させていただきました。県と市が各々の主要施策を披露、資料説明に終わり、実のある意見交換はないまま全体的に予定調和に終わった印象を受けました。県・市調整会議で、市当局として何を期待し、どういった目的を持って開催されているのでしょうか。

## 【以下、辻企画調整局長より回答】

知事や県会議長の話を聞ける貴重な場。会議の開催にあたり、各議題の所管部局同士でコミュニケーションも取れるよい機会になっています。**資料の説明時間を最小限にし意見交換の時間を十分に**設けて開催できるように、県と連携しながら取り組んでいきたいと考えています。

## 企画調整局の主要施策について

企画調整局は重要施策の企画立案や総合調整機能を担っており、全市の施策を先導するような部局であると認識しています。しかし、令和7年度予算において企画調整局の主要施策には新規施策が掲げられておらず、物足りない印象を受けますが。

令和7年度においては、広報戦略部と秘書課は企画調整局の方に移管、地域再生担当局長も新設となります。**コントロールタワーとしての機能を強化**していくと、官房的な機能を強化していくということだと思いますので、全庁挙げて活発な議論を行い、**骨太の新規施策を立案**できるような形で取り組んでいきたい。

## 外郭団体改革の推進について

令和6年度、外郭団体に関する特別委員会の委員を務めました。団体ごとの運営実態や事業効果に関する審議を行うことは重要と感じる一方で、その場は個々の団体に関する議論にとどまっているという思いもあります。経営の合理化を図るためにも、外郭団体の見直しを総括する企画調整局において、団体共通の課題を横断的に検討することが極めて重要であろうと考えますが、いかがでしょうか。

類似の事業や、共同実施が可能なものについて、課題が見えてきたところ。人材の獲得やDX化など、**外郭団体を取り巻く経営環境が今後厳しくなっていく**と思われる。経営改革には**不断の努力が求められます**。外郭団体の存在目的やミッション、達成状況をチェック、全市的、包括的な俯瞰もしながら、推進本部企画調整局が中心となり見直しに取り組みが重要だと考えています。

本紙記載の質疑内容詳細はWEBで詳しくお読みいただけます  
かわなみ忠和 検索  
自由民主党神戸市議員団・無所属の会 かわなみ市政報告vol.46 編集:2025年(令和7年)3月  
QRコード  
令和7年2月25日  
本会議代表質疑にて